

カナダ英語の語彙

— バンクーバー地域を中心に —

三 宅 亨

はじめに

ある言語の変異形 (varieties) が最も顕著に現われるのは、発音と語彙の面である。本稿では、カナダ英語にみられる語彙の特徴を考察する¹⁾。

カナダという国の置かれた歴史的・地理的事情から容易に推測できることではあるが、この国の英語は英米両用法の影響を受けている。同時に、先住民の諸言語や、人口の30%弱を占めるフランス系住民の母語であり、もう一つの公用語であるフランス語からの借入もあり、また当然のことながらカナダ独特の語彙や表現もある。

カナダ英語の語彙に関しては、歴史的・学術的辞典として W. S. Avis を編集主幹とする *A Dictionary of Canadianisms on Historical Principles* (1967) (以下 DC と略) が、現代語の実用辞典として *Gage Canadian Dictionary* (1983) (以下 GCD と略) があり、また Scargill や Orkin の研究などの優れた文献がある。1972年にカナダ全10州で実施された大規模な Survey of Canadian English (以下 SCE と略)²⁾ の調査結果は Scargill (1974) に報告されている。

本稿の基礎となる資料は、これらの辞典や文献に加え、カナダの新聞・雑誌・文学作品・学術書・公文書などから蒐集した用例、1988年秋に筆者がバンクーバー近郊で行なった語法調査 (有効回答者数37)³⁾ と8か月にわたる滞在中に行なったインフォーマントに対する聞き取り調査からなっている。膨大な語彙のなかから日常語を中心にして、イギリス英語やアメリカ英語と

の対比が現われるような語に焦点を絞ってみる。

1. 英国用法の影響

まず、カナダの「母国」である英国の影響を考えてみたい。手始めに生活用語から観察を始めることにする。

水道の「蛇口」を表わす語は、イギリスでは tap, アメリカでは faucet が広く用いられる。筆者の実施した調査結果（複数回答）によると、カナダでは tap を用いる人が圧倒的に多い。SCE 調査でも回答者の約90%が tap を使用すると答えている。

| | tap | faucet | spigot | valve | |
|-------|------|--------|--------|-------|--------|
| 屋内の蛇口 | 83.8 | 32.4 | 0 | 0 | (数字は%) |
| 屋外の蛇口 | 86.5 | 16.2 | 5.4 | 2.7 | |

筆者の個人的生活経験でも tap という語をしばしば耳にしたり、見かけた。

- (1) Later in the afternoon, he turned on the *taps* and picked up the bar of soap and held it to his nostrils.

—T. Findley, *Famous Last Words*

ただし、筆者の調査に16年余り先行する SCE 調査に比べると、faucet の使用率が少し増えていることも注目しておきたい。

北国カナダの冬の生活に欠かせない「(防寒用) マフラー」は、英語では scarf と呼ばれ、アメリカでは muffler と呼ばれる⁴⁾。筆者の調査では圧倒的に英国用法が多い。

| scarf | muffler | either |
|-------|---------|--------|
| 97.3 | 0 | 2.7 |

バンクーバー市内のデパートの冬物売り場で “Scarf and gloves set” という商品展示を見たことがある。

- (2) I told her she had better put on the *scarf* too as I had noted frost on the storm window.

—M. Atwood, *Dancing Girls*

さて、ケーキの上を飾っている「糖衣」を何と呼ぶか。Scargill (1974)

によれば、イギリスの辞書のなかには frosting をこの意味では掲載していないものがあり、アメリカでは frosting と icing の両方が意味の区別なしに用いられているという。SCE 調査では、糖衣の種類によって両語が使い分けられるのではないかという仮定に基づいてこの2語が取り上げられたが、カナダではいずれの場合も icing のほうがよく用いられていることが判明した。筆者の調査結果でも icing の使用が多い。

| | frosting | icing | either | 無回答 |
|--------|----------|-------|--------|-----|
| かたい糖衣 | 13.5 | 73.0 | 10.8 | 2.7 |
| 柔らかい糖衣 | 16.2 | 73.0 | 10.8 | 0 |

また、筆者の蒐集した用例中には icing の例しか見あたらない。

(3) The cakes, glossy with *icing*, were set out on a plate. . .

—M. Atwood, *Dancing Girls*

アメリカでは fetch という語はあまり用いられないが、カナダではアメリカに比べると比較的使われている。

(4) Women read by candlelight and trudged up to a mile to *fetch* water through the first winter.

—J. Patton, *The Exodus of the Japanese*

「(お金)を貸す」という意では、英国では lend が用いられ、loan は米国に多くみられる用法である。アメリカの一部の地方の方言では borrow が用いられることもある。

| loan | lend | borrow | any one | |
|------|------|--------|---------|--------|
| 37.8 | 73.0 | 0 | 2.7 | (複数回答) |

SEC では、親の世代では loan を使う人が多く、子供の世代では lend が多く使用されている。州別に調べると西部にいくほど lend の使用率が高い。筆者の調査が西海岸で行なわれたことを反映しているのかも知れない。

「株主」を表わす語も英語用法の shareholder を使用する人が多い。

| shareholder | stockholder | either |
|-------------|-------------|--------|
| 45.9 | 8.1 | 45.9 |

- (5) I assume most Americans who were *shareholders* in General Motors at that time did not know this?

—B. Frum, *As It Happened*

カナダが英連邦の一員であることを示す例として, chartered, crown, queen, royal などの語を伴う表現が少なくない。

chartered は「国王（女王）により認可を受けた」の意であるが、カナダでは chartered bank（公認銀行）、chartered accountant（公認会計士）のように用いられる。

- (6) The prime rate, which is what *chartered banks* charge their best corporate customers, rose by an unusually large three-quarters of a percentage point to 13.5 per cent.

—*The Globe and Mail*, March 23, 1989

- (7) Only people who have passed rigorous exams and who remain members in good standing within their profession are allowed to call themselves *chartered accountants*, or CAs.

—*Maclean's*, December 5, 1988

カナダの新聞・雑誌などを読んでみると、よく crown（しばしばCは大文字）という言葉に出くわす。名詞としては「国家、連邦（または州）政府」を、限定形容詞としては「官営の」を表わす。crown corporation は「連邦（または州）政府が経営する企業・公社」を表わす語で新聞記事には毎日のように登場する。

- (8) “*The Crown* and the RCMP are quite concerned about the security of this fellow,” Mr. Ray said.

—*The Globe and Mail*, August 31, 1988

- (9) *Crown-owned* Atomic Energy of Canada Ltd. has sold its first nuclear reactor to a foreign buyer in a decade.

—*Maclean's*, January 7, 1991

なお、(8) の用例中にある RCMP とは Royal Canadian Mounted Police

(カナダ連邦警察) の略で、口語では Mountie(s) と呼ばれている。

この royal は様々な機関や団体の名前の前に冠として付けられることが多い。連邦政府が任命する諮問委員会は royal commission と呼ばれる。

- (10) Once the trade bill is through the Commons and the Senate and has received *royal assent*, Parliament is expected to adjourn until late February or early March.

—*The Globe and Mail*, December 13, 1988

カナダの憲法上の元首はイギリスの Queen Elizabeth II である。したがって Queen's は「女王陛下の任命を受けた」の意味を持つ。Queen's Counsel (勅撰弁護士) や Court of Queen's Bench (州最高裁) のような英国に準じた表現が用いられる。

- (11) Mr. Clark said the title of *Queen's Counsel*, which carries no cash and simply allows those named to use the initials QC, “is an honor conferred on lawyers in recognition of their dedication to the law and its advancement in our society.”

—*The Globe and Mail*, December 31, 1988

- (12) In June, 1980, the Manitoba *Court of Queen's Bench* awarded Joanne Hull a total of \$600,000 and custody of the children.

—*Maclean's*, March 18, 1991

同じ北米にありながら、母国イギリスとの緊密な関係を今日まで保ち続け、アメリカとは異なる歴史を歩んだカナダの言葉には英国語法が今も生き続けている。

2. 米国用法の影響

イギリスで「秋」を表わすのに一般に用いられる autumn は元来ラテン系の語で、OED によれば英語の文献での初出は1374年頃である⁵⁾。アメリカでは fall が用いられるが、これは本来 “fall of the leaf” (落ち葉 [の季節]) であったのが省略されたものである。

カナダ英語ではアメリカ英語と同様に *fall* が一般に用いられる。SCE 調査では *autumn* よりも *fall* の使用者が圧倒的に多い。筆者の調査では両方を使用すると答えた人の比率が高いが、*autumn* のみを使用すると答えたのは1名だけであった。

| <i>fall</i> | <i>autumn</i> | <i>either</i> |
|-------------|---------------|---------------|
| 51.4 | 2.7 | 45.9 |

改まった場面や書き言葉になると、*autumn* を使うことも珍しくないし、時には両者が併用されることもある。

- (13) The new day, a national holiday celebrated under brilliant *autumn* sunshine, brought a reality that had seemed scarcely imaginable a year earlier. For almost all Germans, unification had been more a distant dream than a realistic goal. But the democratic movement that swept East Germany's Communist regime away last *fall* changed all that.

—*Maclean's*, October 15, 1990

「小川」を表わす語はアメリカでは一般に *creek* が用いられるが、カナダでも同様の傾向がある。

| <i>brook</i> | <i>creek</i> | <i>stream</i> | |
|--------------|--------------|---------------|--------|
| 27.0 | 78.4 | 8.1 | (複数回答) |

- (14) There are plenty of *creeks* and rivers around, and most of them are still unpolluted.

—S. Musgrave, *Other Parts of Canada*

「鉄道」は、イギリスでは *railway* が、アメリカでは *railroad* が一般的な語である。カナダでは *railway* が用いられる [Burton *et al.*, 1987:84] という指摘があるが、公式の用語としてはともかく一般には両者が用いられている。筆者の調査では *railroad* のほうがやや優位である。

| <i>railway</i> | <i>railroad</i> | <i>either</i> |
|----------------|-----------------|---------------|
| 21.6 | 32.4 | 45.9 |

次例 (15) と (16) は雑誌の同一記事から蒐集したものである。

- (15) The muted whistles of trains sound through the walls from the nearby *railway* tracks where long lines of grain and lumber cars rumble toward the West Coast.

—*Maclean's*, March 20, 1989

- (16) “These days, we are too busy making a living to worry much about the Constitution,” said ex-*railroad* worker James Woodcock, 41, now the night manager at the Pioneer Motel. —*ibid.*

一般的に交通手段に関する語彙は、地理的・経済的に密接であるという理由でイギリス英語よりアメリカ英語に接近するようである。

「駅」を何と呼ぶかという調査の結果を次に示す。

| | station | depot | terminal | |
|----|---------|-------|----------|--------|
| 鉄道 | 94.6 | 5.4 | 10.8 | |
| バス | 29.7 | 73.0 | 32.4 | (複数回答) |

「鉄道駅」を station, 「長距離バス発着駅」を depot と呼ぶのはアメリカと同じである。

truck や hood, gas, flat tire などのように、自動車に関する語彙もアメリカ用法である。カナダの自動車関連産業がアメリカのメーカーの車や部品を生産することで成り立っていることからすれば当然といえる。

「郵便配達員」を表わす語は、次の調査結果 (複数回答) が示すように圧倒的に米語 mailman が多い。

| mailman | postman | letter carrier | mail carrier |
|---------|---------|----------------|--------------|
| 86.5 | 32.4 | 24.3 | 8.1 |

同時に、この調査結果は、言語上の性差別が問題になってから使われ始めた letter carrier や mail carrier という表現が日常生活ではまだあまり定着していないことをも示している。ただし、ある回答者は「私は文を書く時には letter carrier を使う」と答えており、新聞・雑誌などでは一般に letter carrier が使われている。

- (17) Tom Dalby, a Canada Post spokesman, said only 183 of 343 scheduled *letter carriers* were on the job in London yesterday.

—*The Globe and Mail*, March 23, 1989

郵便に関する他の語彙を調べてみると、surface mail や special delivery などではアメリカと同じ用語が用いられているが、必ずしも米語用法と一致しない面もある。例えば、郵便番号は zip code ではなく英国風に postal code と呼ばれ、アルファベットと数字の組み合わせが用いられている。

つぎに、食生活面をみる。ステーキ料理などに付け合わせる「フレンチ・ポテト」を何と呼ぶか。アメリカ英語では french fries と呼ばれるが、イギリスでは chips と呼ぶことが多い。カナダではアメリカ風に french fries または省略した形の fries と呼ぶ人が多い。

| chips | fries | french fries | |
|-------|-------|--------------|--------|
| 37.8 | 45.9 | 62.2 | (複数回答) |

- (18) The air shimmers with rock music and the smell of exhausted *french fries*. —M. Atwood, *Dancing Girls*

ちなみに、アメリカ・カナダで chips といえば「ポテト・チップス」を意味するが、ポテト・チップスは英国では crisps と呼ばれる。

概して食品に関する語彙は、地理的・経済的要因から米語の影響が大きいことは否めない。「トウモロコシ」は corn であり maize ではない。「ナス」は egg plant であって aubergine ではない。ファースト・フードの「持ち帰り」は、イギリスやオーストラリアでは take away と呼ばれるが、カナダではアメリカ風に take out である。食文化そのものがアメリカと同化しているのである。また、食事の際に用いる「ナプキン」の呼称に関する調査結果は次に示す通りで、napkin を用いる人のほうが多い⁶⁾。

| | serviette | napkin | either |
|-------|-----------|--------|--------|
| 布ナプキン | 21.6 | 48.6 | 29.7 |
| 紙ナプキン | 21.6 | 45.9 | 32.4 |

サクランボの「タネ」をどう呼ぶか？ 英国では stone のみが用いられ、

米国でも stone が最も一般的であるが、北部では pit、中部や南部では seedなども用いられる [Scargill, 1974:120]。

| pit | stone | pip | seed | |
|------|-------|-----|------|--------|
| 83.8 | 21.6 | 8.1 | 5.4 | (複数回答) |

この調査結果では地理的に近い米国北部の英語との類似が認められる。

食べ物から住居の話に移る。『大修館英語学事典』の「カナダ英語」の章には、「アパート」を flat (米: apartment) というのもイギリス式である、云々という記述がある。しかし、筆者がバンクーバー周辺で調べた限りでは apartment が用いられており、flat という言葉は耳にしなかった。参考までに地元の夕刊紙 *The Vancouver Sun* (1990年4月6日付) の賃貸アパートの広告欄を調べてみると、全部で910件の広告中 flat という語は1度も現われず、suite, apartment, condo(minium) が用いられている。このうち suite は少し改まった表現で、日常的には apartment が使われている。basement apartment とよばれる物件も多い。次例は、バンクーバーを舞台にした作品の中の一節。

(19) When he pulled up in front of the house in which she rented
a basement apartment, she asked him to come in for coffee.

—L. R. Wright, *Love in the Temperate Zone*

不動産の広告欄にはいろいろと興味ある表現が出てくるが、賃貸住宅やアパートには for rent または to rent が、貸事務所などには for lease といずれもアメリカ表現が用いられている。イギリス風の to let は見かけない⁷⁾。

また設備についても elevator, stove (料理用レンジ・コンロ) などのアメリカ英語が用いられる。

衣服について一つだけ付け加えておくと、上掲の『事典』で、「ズボン吊り」は braces [英] を用いるとあるが、筆者が数人のインフォーマントに尋ねたところ、我々は suspenders [米] と呼び、braces は「歯列矯正器」の意味でしか用いないとのことであった。

アメリカとの往来が日常的になされるという地理的な影響や、経済的に優位に立つアメリカ文化の影響で、アメリカ語法が街中や茶の間にまで進出しつつある。

3. 借用語

英国人がこの国に植民地を築き始めた頃、すでに何世紀にもわたって定住している先住民 (aboriginal peoples) がいた。これらの人々はインディアンとかエスキモーと呼ばれている人々である。また、西洋からはフランス人が少し前に植民を始めていた。したがって、カナダへやって来た英国人がこれらの人々の言語から幾つかの語彙を借用したのは当然の成り行きであった。

3.1 先住民族からの借用語をあげてみる。まず、この国の名前そのものがインディアンからの借用語であることを忘れてはならない。Canada はイロコイ語 (Iroquoian) の kanata (村落) から生まれたといわれている。

Eskimo という言葉は、アルゴンキン族の言語 (Algonquian) で「生肉を喰う奴」という軽蔑的意味を持つ差別語であり、今日カナダでは使われない。代わりに、彼ら自身の言葉で「人間・人々」の意味を表わす Inuit という語が用いられている⁸⁾。

先住民族からの借用語は、母国イギリスでは見られない自然の地形や現象、珍しい動植物に関する語彙が多い。caribou (北米トナカイ) はこの国の代表的な動物のひとつで、インディアンの言葉からフランス語を経て英語に入り、DC には "... several Cariboucks" の形で1665年の初出例が見られる。moose (ヘラジカ) が文献に登場するのは1680年である。sockeye salmon (紅ザケ) は太平洋沿岸地方に住む Coast Salish の語 suk-kegh (「赤い魚」の意) に由来する (1869初出)⁹⁾。coho salmon (銀ザケ) はアメリカでは silver salmon と呼ばれている。

Chinook は、北西海岸の原住民の部族名であるが、この語を冠した多くの造語を生み出している。Chinook jargon (1849) とは北西海岸地域で広

く交易に用いられた *lingua franca* を指す。*chinook* (1879) は普通名詞としては「冬に太平洋側から大陸に吹き込む乾燥して暖かい風」を意味する。

- (20) A Christmas *chinook* had blown in, raising the temperature to a balmy 9°C. and throwing dramatic arch of cloud over the mountains. —J. Ballem, *Death Spiral*

また, *chinook salmon* (1907) とは日本でいう「マスノスケ」のことで、アラスカでは *king salmon* と呼ばれているサケ科の一種である。

muskeg (1775) は「沼・湿地」を表わす。

- (21) Ahead of me I found a vast expanse of boggy *muskeg* which promised well for tracks; . . . —F. Mowat, *Never Cry Wolf*

この他, 今日でも使われているインディアンの言葉に由来する語としては *pemmican* (1742) や *toboggan* (1691) などがある。また, *kayak* (1576), *igloo* (1771), *parka* (1784) などはエスキモー語からの借用である。

しかし, 今日のカナダ英語の中に生き残っている先住民族の言語からの語彙借入は一般に信じられているよりも少ない [Orkin: 1971:88-89, 92-93]。特に, *Inuit* の生活圏は白人入植者の開拓した土地とは距離が離れていたために, 英語の語彙にあまり影響を及ぼしていない。

ただし, 各地の地名にはインディアン諸言語の名称が多く残っており, 首都 *Ottawa* をはじめ, *Niagara*, *Quebec*, *Manitoba*, *Winnipeg*, *Saskatchewan*, *Yukon* などは我々にもよく知られた地名である。五大湖 (*the Great Lakes*) の名称のうちで *Superior* を除く四つの湖, すなわち *Michigan*, *Huron*, *Erie*, *Ontario* もインディアン語に由来する。

3.2 つぎに, フランス語の影響をみる。歴史的にはイギリス人より先に植民地を設立した彼らの多くは先住民との毛皮取引に従事した。その取引きの為にカヌー¹⁰⁾を操りながら西部を旅したフランス人は *portage* (陸路運搬) や *rapids* (急流) という語を残した。

- (22) While the three-thousand-mile journey entailed many *portages*

around *rapids*, waterfalls, and beaver dams, it had, incredible as it may sound, only one sizable land gap; the twelve-mile hike at Metny Portage in northern Saskatchewan, at the watershed between east and west.

—P. Newman, *Sometimes A Great Nation*

また、当時用いられた平底船の一種は bat(t)eau と呼ばれている。depot や prairie は今日も日常的に使われる語である。フランス人を中心とする白人と先住民との間の混血によって生まれた人々は metis と呼ばれ、今日も一民族集団を構成している。

cul-de-sac (行き止まり、袋小路) は英米 (特に英国) でも使用されるが、カナダでの頻度は高い。住宅地のあちこちにこの標識がみられる。

(23) We live in a *cul-de-sac*.

—*The Vancouver Sun*, November 1, 1988

実は、この cul-de-sac へは余計な車が侵入しないので住宅地としては好まれる傾向がある。そこで不動産広告などではこれを歌い文句にすることがある。

最近、我が国でも知られるようになったスポーツ lacrosse は、先住民の競技に用いられていたスティックの形状から la crosse と呼ばれたことに由来する。

フランス語も多く地名に残っている。特に東部において sault, dalles, grande, ronde, bois, butte などの付いた地名がいくつもある [McConnell, 1979:75]。Sainte (Ste.) の付く場所も多い。Montreal は mont real (王の山) に由来する。

Native Indians や Inuit などの先住民諸語の語彙の多くはフランス語を経て英語に入ってきた。その過程で発音や綴りが大きく変化し語源が不明になったものが少なくない。なお、上にみた先住民諸言語やフランス語の語彙は今日では一般にアメリカ英語の語彙として分類されるのが普通であるが、

これは借入の行なわれた当時はアメリカもカナダも同じイギリス植民地であったことによる。

4. カナダ独自の用法

カナダにおいて生まれた独特の語と、英米とは異なった意味を持つカナダ英語の語彙を探してみる。*Compact Dictionary of Canadian English* (1976) という小型辞書（以下 *CDCE* と略）には約65,000語が見出し語として収録されているが、そのうちカナダ用法と表示されている語は256語である。その多くはこの国にみられる独特の動植物の名前に関するものである。その他は大きく分けると、すでに上の3でみた先住民からの借用語、フランス語からの借用語である。結論的に言えば、カナダ独自の意味を持つ英語の語彙はそれほど多くはない。

4.1 カナダ生まれの語彙をいくつか調べてみることにする。

kerosene という語は英和辞典では一般に「米・豪」というラベルが貼られているが、これはカナダで生まれた語であり、ギリシア語からの造語である（1852初出）。insulin はカナダ人の発明によるものでラテン語からの造語である。canola（菜種 [油]）は Canada とフランス語 colza（菜種）からの合成語。これは英語の rapeseed（菜種）の語感が悪いので造られた語である。skidoo は商品名から生まれた普通名詞で snowmobile の意。最近の造語では、カナダの憲法論議の中で生まれた、動詞 repatriate からの逆成語である patriate（「政治的権限を自国の権限下に置く」の意）とその名詞形 patriation がある。また、ridership（乗客利用率）もカナダで生まれた語であるともいわれている¹¹⁾。

- (24) Wheat ranks first, followed by barley or *canola* (because of projected declines in the value of barley production to a level below that of canola, for the next two to three years), flaxseed and rye.
- *Quick Canadian Facts*

- (25) Although still producing the popular *Ski-Doo*, Montreal-based Bombardier is now known worldwide for jet aircraft, subway cars and high-speed trains. — *Maclean's*, September 11, 1989
- (26) The British parliament voted in 1982 to *patriate* the Canadian constitution. — *GCD*, s. v. PATRIATE
- (27) Rail *ridership* was up by nearly 10 per cent in 1988, Via Rail president Denis de Belleval reports.
— *The Globe and Mail*, January 17, 1989

4.2 古くからある英語の語彙の中で、イギリスやアメリカで使用されなくなった今日でも、カナダで生き残っている語がある。

その一例が「ソファ」を表わす *chesterfield* である。イギリスでもアメリカでも *sofa* が一般的に用いられている。調査結果は下に示すとおりである。

| sofa | chesterfield | davenport | couch | |
|------|--------------|-----------|-------|--------|
| 48.6 | 62.2 | 0 | 21.6 | (複数回答) |

アメリカでも古風な表現となった *davenport* は用いられず、これに代わって *couch* の使用が増加しているのが認められる。*couch* と答えた回答者は30歳以下の若い世代に多い。

- (28) “It shocked me,” Richard Ozga, who was watching television at the time in the west end of Sault Ste. Marie. “I could see the rocking chair rocking and the *couch* moving.”

— *The Globe and Mail*, November 26, 1988

chesterfield の使用度については、すでに SCE 調査の中で世代の違いが現われ始めている。すなわちこの語を用いる割合が親の世代では80%以上であるのに対し子供の世代では65%にとどまっている。なお、同調査には *couch* という選択肢はみられず、代わりに「その他の名前 (by another name)」という選択肢が与えられている。

しかし、カナダでは依然として古い表現である *chesterfield* を用いる人が多いことは上の表に現われているとおりである。Eaton's というデパートの家具売り場には “bed and chesterfields / mattresses” と表示されていた。

- (29) A police spokesman said the fire is believed to have started in a *chesterfield*—possibly by a lighted cigarette.

—*The Vancouver Sun*, February 17, 1989

筆者が語法調査を行なった1988年秋はちょうどカナダ連邦議会総選挙の実施された時と重なっていた。カナダは英国にならって議院内閣制度を採用しているので、政治体制に関する語彙は英国用法にならうものが多い¹²⁾。同時に、連日のマスコミの報道に見られる語彙の中にはカナダ独特の語や意味用法も見られる。

よく知られた例としては、「選挙区」を意味する *riding* がある。この語は Old Norse に起源を持ち、英国ヨークシャー地方では行政区画を表わすのに用いられていたが、カナダでは *parliamentary constituency* の意で用いられる。

- (30) The *riding* became vacant with the resignation of former international trade minister Donald Phillips in April.

—*Maclean's*, August 11, 1986

premier は *prime minister* の省略ではなく、前者は「州政府首相」を、後者は「連邦政府首相」を意味する。この点ではオーストラリアの用法と同じである¹³⁾。

- (31) *Prime Minister* Brian Mulroney called a federal general election today for Nov. 21. —*The Vancouver Sun*, October 1, 1988

- (32) Now *Socred Premier* William Vander Zalm is designing a project that in its own way may top them all.

—*Maclean's*, August 31, 1987

なお、上例の *Socred* は *Social Credit Party* という政党名の略称で、連邦

議会現与党である Progressive Conservative Party は Conservatives とか Tories と呼ばれ、また野党第一党 (the official opposition party) である Liberal Party は the Grits と呼ばれている。

カナダでは完全小選挙区を実施しているが、最新の人口調査に基づいて選挙区の区割り変更が行なわれる。これを redistribution (議席再配分) と呼ぶ。選挙が始まると有権者登録のため係員が戸別訪問して有権者の確認を行なう。この係員は enumerator と呼ばれる。「不在者投票」は advance poll と呼ばれる。これらは、いずれもカナダ語法である。

(33) Mr. Mulroney's hometown, Baie Cameau, was absorbed into Charlevoix from Manicouagan riding during constituency *redistribution* this year. — *The Globe and Mail*, October 3, 1988

(34) If you have not been home when an *enumerator* has called, you are probably not on the list.
— *The Vancouver Sun*, October 21, 1988

(35) *Advance poll* will be held Nov. 12, 14 and 15 for people who will be unable to vote election day but voters may also cast ballots in the offices of their returning officer from Oct. 31 on.
— *ibid.*

カナダ英語では acclamation (動詞は acclaim) は「無競争当選」を表わす。

(36) When the province-wide deadline for civic nominations closed Monday at noon, a handful of B.C. mayors were re-elected by *acclamation*. — *The Vancouver Sun*, November 1, 1988

「市会議員」は alderman と呼ばれる¹⁴⁾。

(37) Vancouver voters will also decide whether there should be a ward system for the next election. *Aldermen* are currently voted in at large. — *ibid.*

ちなみに、ある女性市会議員に尋ねてみたが、* alderwoman とは言わな

いそうで、「女性でも -man を使うのよ」と笑っていた。

また、オンタリオ州など一部の地域では古い reeve (市町村長) という語が用いられている。

(38) Jim Dawe is resorting to dirty politics in his bid to become a township reeve. —*The Vancouver Sun*, November 4, 1988

つぎに、カナダの地形を表わす言葉を考えてみる。まず、代表的な語の一つに bush がある。「人間集落から離れた自然環境」を指す点ではオーストラリア用法に通ずるところがあるが、カナダでは厳寒の地である。DC の定義では “forested wilderness, especially the extensive sub-arctic forest of Canada; the largely unsettled hinterland” である。

(39) We first came to the city as a place of refuge when we had been unable to make it in the bush, and, in that summer of 1953 when we first started to live there, I was not by any means sure that I would want to stay.

—G. Woodcock, “Long Live Free Vancouver!”

このような土地と都会を結ぶ輸送手段である小型飛行機は bush plane, そのパイロットは bush pilot と呼ばれる。

bluff という語は Wanamaker (1966:109) によると、ブリティッシュ・コロンビア州とオンタリオ州では英米標準語と同様に「崖」を表わすが、両州の間にある平原州（アルバータ、サスカチュワン、マニトバ3州）では「木立ち」を表わす。したがって、poplar bluff とは「ポプラの木立ち・林」を意味する。

参考までに、「木立ち」を表わす語について調査した結果は次の通りである（複数回答）。

| copse | bluff | clump | grove | spinnery | none | 無回答 |
|-------|-------|-------|-------|----------|------|------|
| 0 | 2.7 | 24.3 | 64.9 | 2.7 | 2.7 | 10.8 |

なお, group と stand of trees と答えた回答者が各1名あった。

この他に bald-headed (木の生えていない) も地形を表わす形容詞として

用いられる。

- (40) There are coastal islands thick with forests and undergrowth, the mainland with more forests and *bald-headed* mountains, sometimes snow-capped, towering above the tree line.

—R.F.A. Peake, *Canada: The Story of British Columbia*

日常生活の語彙を調べてみる。まず、電話の用語で戸惑うのは *local* という語である。標準英語では「市内電話」の意で用いるが、カナダでは「内線」を表わす。

- (41) For more information contact Judy Harp at B.C. Transit, 246-5000, *local* 5114.

—*New Westminster News*, September 1, 1988

なお、米加両国間の電話は長距離市外通話扱いなので用語はほとんど共通である。「電話をかける」は *call* [米] と *ring up* [英] の両方が用いられているといわれている [McConnell, 1979:38] が、筆者の経験では *call* しか耳にしなかった。

一日の仕事を終えた庶民の憩いの場として *beer parlo(u)r* がある。*neighborhood pub* で友人と一杯という人もいる。

- (42) And, despite the scorching heat, even prairie *beer parlors* are feeling the crunch.

—*Maclean's*, June 27, 1988

イギリスの *pub*, アメリカの *neighborhood bar* などに相当するが、カナダでは酒類は原則として州政府直営店 (*liquor store*) でしか購入できない。レストランでもアルコール類販売許可を得た (*licensed*) 店でなければ客に出すことはできない。なお、「(ライ麦とその他の穀類から作られた) カナダ製ウイスキー」を *rye* と呼ぶことがある。

- (43) I sipped. To my surprise, it was Canadian whiskey; I would have guessed Scotch. This must have shown on my face, for Cadogan smiled. "In this country, Mr. Throne, we call it *rye*."

—A. Hyde, *The Red Fox*

「公衆トイレ」をどう呼ぶかという問に対する答えは次の通りで wash-room が優勢である。

| washroom | bathroom | restroom | toilet | lavatory | |
|----------|----------|----------|--------|----------|--------|
| 64.9 | 10.8 | 51.4 | 8.1 | 10.8 | (複数回答) |

この他に can, john, WC と呼ぶ者が各1名あった。筆者の限られた経験と調査では、アメリカでは普通 restroom という言葉を用いるが、尋ねる場合には men's room とか women's (または ladies') room を用いるのが一般的である。イギリスでは, toilet(s) という表示が比較的多かったが¹⁵⁾, アメリカでは toilet は「便器」を表わすことが多い。バンクーバー市およびその近辺の公共の建物, ホテル, デパートなどの掲示はほとんどが washroom で, たまに restroom を見かける程度であった。

次に「一般家庭のトイレ」については下のような結果が得られた。

| washroom | bathroom | restroom | toilet | lavatory | |
|----------|----------|----------|--------|----------|--------|
| 21.6 | 91.9 | 0 | 5.4 | 5.4 | (複数回答) |

これは, ふつう風呂とトイレが一体になっているという建築様式に負うものである。can と答えた回答者が5.4%あったが一般的表現ではない。

カナダでは「消防署」を表わす語は通常 fire hall が用いられる。

| fire hall | fire station | either |
|-----------|--------------|--------|
| 43.2 | 27.0 | 2.7 |

(44) They hold court in ice rinks, police stations, and *fire halls*.

— A. H. Malcolm, *The Canadians*

手元のいくつかの用例からみると, 組織としてみる場合には fire department や fire station も用いられるようで, 筆者の住んでいた市の消防署の表示は fire station であったが, 親子2代にわたり消防署員を務めている, ある男性回答者(42歳)は fire hall と答えている。

「水力発電, 電力, 電気」を表わすカナダ特有の語として hydro がある。

(45) Suppose they sold some furniture and got *hydro* in the house, bought a washing machine, put linoleum on the floor, bought a

car and learned to drive it? –A. Munro, *The Moons of Jupiter*
「電柱」は hydro pole, 「電気代の請求書」は hydro bill と呼ばれる。新聞の賃貸アパートの広告欄を見ると “\$ 695 + hydro” (家賃は月695ドル, 電気代別) とか “\$ 1,020 incl. hydro” (家賃は電気代込みで月1,020ドル) というような説明がある。また, 電力会社は B. C. Hydro とか Quebec Hydro といった名称が付いている。

5. その他の特徴

語彙の分野でのその他の特徴を考えてみる。ここでは SCE 調査に用いられた語彙項目を取り上げて, 筆者の調査結果を示す。

5.1 標準的 (すなわち英米両方で一般的) な用法と方言の使用について調べてみる。

「卵の黄味」は yolk が標準的な語で, 稀に yellow も用いられることがある。yelk は Lincolnshire, Gloucestershire, Cumberland など英国の方言である。

| yolk | yellow | yelk |
|------|--------|------|
| 100 | 0 | 0 |

「トウモロコシの皮 (包葉)」は husk が一般的な語で, cap は米国中部で, shuck は英国方言で米国南部でも使用される。カナダでは東端のニューファンドランド地方で shuck が用いられているが, 全国的には husk である。

| husk | cap | shuck |
|------|-----|-------|
| 91.9 | 0 | 8.1 |

「食卓の用意をする」の意味では “___ the table” の空白部にどのような動詞を用いるか? 標準的な語は set である。lay は英国で, fix は米国で用いられることがある。spread は古語で19世紀以前に用いられていた。

| set | lay | fix | spread |
|-----|-----|-----|--------|
| 100 | 0 | 0 | 0 |

「フライパン」は *frying pan*, そして少し頻度は下がるが *fry pan* の 2 語が英米で一般的な語である。*skillet* は米大西洋岸中部で用いられ, *spider* は沿岸南部と北部の地方で用いられる方言である [若田部, 1985:65, 68]。なお, 英国では *skillet* と *spider* はフライパン以外の意味で用いられる。

| <i>frying pan</i> | <i>fry pan</i> | <i>skillet</i> | <i>spider</i> | |
|-------------------|----------------|----------------|---------------|--------|
| 97.3 | 5.4 | 8.1 | 0 | (複数回答) |

「雑用」の意で *chores* を用いることがあるか? この語は英国で用いられる *char* の異形 (*variant*) で, 米国では普通に用いられるが, 英国でも使用例が増えているといわれている。

| yes | no | 無回答 |
|------|------|-----|
| 81.1 | 16.2 | 2.7 |

- (46) Finally one night my father said, "If you won't do the job you're supposed to at school and you won't do your *chores* at home, you don't have any right to live here."

—J. Rule, "War's End"

家庭内で「客をもてなす部屋」を表わす表現は様々である。これは地方差だけでなく, 建築様式の変化, 生活習慣の変化により呼び方が異なってくるからである。筆者が食事に招かれたある家庭では, 食後に "Let's move to the front room," と言われた。この家の玄関を入ったところにある正面がその部屋にあたるので, なるほどと感心した次第である。

| parlor | front room | living room | best room |
|--------------|-------------|-------------|-----------|
| 0 | 13.5 | 91.9 | 0 |
| sitting room | family room | | |
| 5.4 | 8.1 | | (複数回答) |

英米でもっとも一般的な表現は *living room* (居間) であり, イギリスでは *sitting room* と呼ばれることがある。*parlor* は古い表現で多くのカナ

ダ人は parlor と聞くと beer parlor (既述) を連想するという。best room は英国用法で、一般には pub の中でも上等客が利用する部屋を指す [Scargill, 1974]。

family room という語は SCE 調査にも GCD や CDCE といった辞書にも見当たらないが、Orkin (1988) はカナダ英語¹⁶⁾として見出し語に挙げている。Engkent & Bardy 著の *Take Part: Speaking Canadian English* (1986) という外国人留学生・移民むけの教材の中に次のような記述を見つけたので、調査に加えてみた。不動産広告によく出てくる語である。

(47) Many rooms in Canadian homes have specialized function.

“Family rooms” are popular features in modern houses; these are, in fact, “living rooms” since many living rooms have become reserved for entertaining. Some homes have formal and informal dining areas, as well.

雨上がりの晩秋のある日、庭も通りも一面に落葉で埋もれていた。筆者の住んでいるアパートの管理人 (resident manager) が「きょうは gutters の掃除をしなきゃ」と張り切っている。「雨どい」(複数形) を何と呼ぶか?

| eavestroughs | gutters | eaves | |
|--------------|---------|-------|--------|
| 62.2 | 62.2 | 8.1 | (複数回答) |

gutters は英米ともに一般的な表現である。米国 New England 地方や南部では eavestroughs¹⁷⁾と呼ぶ。eaves はその省略形である。

以上の結果からみると、回答者の多くは英米の標準的な語彙を使用していることが分かる。

5.2 口語や俗語の使用についてはどうであろうか。

「冷蔵庫 (refrigerator) を fridge と呼ぶか?」という質問をしてみた。これは SCE 調査にはない語であるが、あるカナダ人女性から「アメリカ人も fridge という言葉を使うの?」と尋ねられたことがきっかけである。英

和辞典の中にも、この語をわざわざ「英口語」と表示してあるものがある。

| yes | no | sometimes | 無回答 |
|------|----|-----------|-----|
| 94.6 | 0 | 2.7 | 2.7 |

この語は英・米・加・豪のいずれの辞書にも「口語」として収録されており、日常的に用いられている。

- (48) Cordellia rummages in the *fridge* and brings out an opened package of store doughnuts. —M. Atwood, *Cat's Eye*

「疲れ果てた」(exhausted) という意味の口語では、カナダ独特の語が用いられる。

| beat | bushed | tuckered out | none | |
|------|--------|--------------|------|--------|
| 83.8 | 27.0 | 16.2 | 18.9 | (複数回答) |

beat および tuckered out はアメリカ英語であるが、beat はカナダでもよく使われている。bushed (1890初出) はカナダ英語で、その語源は DC によると、「bush (既述) で独り生活することから生じる精神的な苦痛 (affliction) を感じる」の意味である。なお、いずれの表現もやや俗語的で、どれも使わないと答えた回答者には女性が多かった。

俗語や流行語の多くは特定の集団内で一時的に爆発的に用いられ、時がたつにつれ、やがて消えていくものが少なくない。少数の語だけが口語として一般に受け入れられていく。そのような例をみる。

「(自動) 車」の意味で wheels を使うか? これは北米の若者の間で生まれた語の一つである。

- (49) I can't find Victoria without a car. I need *wheels*.

—G. Vanderhaeghe, *My Present Age*

調査結果は次に示す通りである。

| yes | no | sometimes |
|-----|------|-----------|
| 2.7 | 56.8 | 40.5 |

SCE と比べると、no が減り sometimes が増えている。女性はあまり用いない表現である。

「お金」の意で bread を使うことがあるか？ この語は1960年代に麻薬常習者 (narcotic addicts) の間での隠語から若者一般に広がった語である。ある回答者は「もう時代遅れで今では使わない」と答えている。

| yes | no | sometimes | rarely |
|-----|------|-----------|--------|
| 0 | 67.6 | 29.7 | 2.7 |

「しばらく (の間)」を表わす副詞句について。いずれも一般に用いられる表現であるが、a spell は少し口語的なインフォーマル表現である。

| a while | a spell | a bit | none | |
|---------|---------|-------|------|--------|
| 54.1 | 2.7 | 35.1 | 2.7 | (複数回答) |

この他に期間を表わす前置詞 for を省略しないで用いる for a while (2.7%), for a bit (2.7%), という回答者がいた。

- (50) In a small town where I lived *a while*, the most beautiful woman I had ever seen is scandalised by her husband, her children taken from her, and is driven out to survive in the streets as a scavenger and a whore.

—G. Ryga, “The Village of Melons”

- (51) He lived *for a spell* in a house under the mountains in North Vancouver. —G. Woodcock, “Long Live Free Vancouver!”

「去る (=leave)」の意味で split を使うか？ これは若者の間で流行した俗語的表現であるが、今でも時折使われるようである。

| yes | no | sometimes |
|-----|------|-----------|
| 5.4 | 54.1 | 40.5 |

当然予想されたことではあるが、上の諸例に関する調査では、fridge を除いて、一般的に女性は男性よりも標準的な表現を好むことが現われている。

6. カナダ英語の語彙の特徴

これまで観察してきた諸現象から、バンクーバー近辺のカナダ英語の語彙に関していくつかの特徴¹⁸⁾が明らかになってくる。

第一に、地名や動植物の名前など特定の分野の語彙を除くと、先住民の言語からの影響は少ない。本稿のように対比的アプローチをとる場合には、ややもすると相違点だけが目立ってしまうような印象を与えかねない。しかし、今日のカナダの日常生活で先住民族諸語の語彙が使われることは極めて少ないといえる。

第二に、フランス語からの影響も限られている。McConnell (1979) は各地域ごとの英語の特徴を具体例をあげながら詳しく論じているが、それによるとケベック州以東の地域では西部よりもフランス語の影響が強くみられるようであるが、多くは方言として残っており一般的な語彙は少ないようである。ただし、フランス語を唯一の公用語とするケベック州では新たにフランス語の英語への影響が強くなっている側面があるとの指摘もある。

Language expert Tom McArthur argues that Quebec English has become a distinct variety of world English “and is much more pervasive than we might initially suppose.” [中略] The vitality of Quebec English, enriched by loan words from French, is likely to feed Canadian standard English.

—*The Vancouver Sun*, December 20, 1989

ついでながら、カナダの出自民族別にみると英語系住民 (anglophones) とフランス語系住民 (francophones) についてドイツ系住民が多いといわれているが、Orkin (1971:103) によればドイツ語の与えた影響は「取るに足らない (almost negligible)」。

第三に、カナダ独自の語彙・用法は多くないということがいえよう。もちろん4でみたように、日常生活の中で明らかに英米とは異なる語彙が使われているのは事実であるが、カナダで用いられている英語の語彙全体からすれば、その割合は小さなものである。

第四の特徴は、そしてこれが最大の特徴であるが、カナダ英語には英米両用法の併用がみられるという点である。

上の4.2で少し触れたように、カナダでは政治関連用語は英国語法に近い

表現が多い。1988年秋のカナダ総選挙の時期はちょうどアメリカ大統領選挙の時期と重なっていた。筆者は連日カナダとアメリカのテレビ・ニュースを聞き比べてみたが、共通点も多い。「(選挙に) 立候補する」の意味では一般に stand は英国用法, run は米国用法であるといわれている。アメリカ人読者を意識した次のような一節を見つけた。

(52) I think we are all fascinated by the length of your ballot — all those judges, district attorneys, police commissioners and other petty officials *standing* (or as you would say, *running*) for public office. Your kind of democracy sprouts upwards from the grass, ours is dispensed from the heavens, like gentle rain.

—P. Berton, *Why We Act Like Canadians*

この一文だけ読むと、カナダでは stand が一般的に用いられているかのような印象を受ける。しかし、筆者の調査結果では下に示す通り、run が多く使われているのである。

| run for | stand for | either |
|---------|-----------|--------|
| 70.3 | 0 | 29.7 |

「(赤ん坊を) 入浴させる」という意味の他動詞は、英国では bath, 米国では一般に bathe が用いられる。McConnell (1979:38) は、カナダでは英国語法にならうというが、調査結果では bath と bathe の使用者は同数であった。

| bath | bathe | either |
|------|-------|--------|
| 37.8 | 37.8 | 16.2 |

他に “give the baby a bath” を使うと回答した者が8.1%いた。これも米語で好まれる用法である¹⁹⁾。

「(缶詰の) 缶」は英語では tin²⁰⁾, 米語では can と呼ばれる。カナダでは両方が併用される。

(53) Charles was awake now, and ready to argue. But his brother yielded and fell to prying off the spiraled lid of one *tin*. “Want

some?” Jeff asked in a quieter, conciliatory voice. He passed over the *can* with its top folded a sharp edge.

—D. James-French, “Heaven Full of Astronauts”

「車に同乗すること」を表わす lift [英] と ride [米] でも併用がみられる。

(54) Toward the end of the evening, an inebriated Fred Fllerton blundered up to where she was standing with Dick and offered her a *lift* home. She thanked him but said she had already accepted a *ride* from Dick and . . . —J. Ballem, *Death Spiral*

(53) や (54) の例は文体上の変異形, Fowler のいう elegant variations ともいえよう。

筆者をよく悩ませた語の一つに動詞 table の用法がある。この語は「(議案や決議など)を提出する, 審議に付す」と「棚上げする」という二つの意味がある。会議などに出ているとき, どちらの意味で用いられているのかしばしば考え込んだものである。ある辞書には英・加では前者の意で, 米では後者の意で用いるとあるが, 必ずしもそうではないようである。

| 提出する | 棚上げする | either | neither | 無回答 |
|------|-------|--------|---------|-----|
| 13.5 | 43.2 | 32.4 | 5.4 | 5.4 |

あるインフォーマントに尋ねると, どちらの意味でも使うという答が返ってきた。上の調査結果にもかかわらず, 新聞・雑誌などでは, もっぱら「提出する」の意味で用いる。

(55) Seven weeks is all the time Mr. Bourassa would have between *tabling* a budget when the session resumes and May 21, when he is scheduled to fly to Senegal for the third francophone summit.

[提出する] —*The Globe and Mail*, February 18, 1989

(56) Some of the other items could be *tabled* until the next time.

[棚上げする] —筆者の出席した会議での議長の発言

このようにカナダ英語の最大の特徴は, 英米の二つの語法の間で「揺れ」

があり、全体的には隣国アメリカのほうへ徐々に傾きつつある点であるといえよう。既に十年以上も前に McConnell (1979:219) は次のような指摘をしている。

... the geographic line of communication in British Columbia runs north to south. Most of the main valleys, such as the Kootenay and the Okanagan, connect to large American centres. The "American drift" in speech habits is probalby stronger than most British Columbians realize.

むすび

18世紀後半に英国の北米植民地の一部は本国と戦って独立を勝ち取った。当時、この独立運動に反対し本国への忠誠を誓った一部の人々は現在のカナダへ移住し、英国との固い絆を保ち続け、1867年には英国の保護支配の下で自治領カナダを結成した。一方、当初から自由な往来のあったカナダとアメリカの結びつきは第1次大戦頃から一層深まり、第2次大戦後さらにこの傾向は強まった。1989年1月1日には両国間に自由貿易協定 (FTA) が発効し、経済面での両国の国境は消失しつつある。

このように政治的・経済的さらには文化的にアメリカへの傾斜を強めるなかで、カナダ英語 (の語彙) そのものにも一層アメリカ用法への接近がみられる。これに対抗して Canadian identity を擁護する動きもみられるが、街にはアメリカの商品が溢れ、家庭には常にアメリカのテレビ番組が流れている。

筆者は、昨年 (1990年) の夏を久し振りにイギリスで過ごしたが、この地からカナダ英語を考え直してみると、やはりイギリス英語との大きな隔たりとアメリカ英語との近似性を強く感じずにはいられなかった。やがて近い将来、カナダ英語はアメリカ英語の一方言として、より大きな北米英語の中に吸収されてしまうのであろうか。

〔注〕

- 1) 発音については、拙稿「カナダ英語の発音」、『英米評論』第3号（1991年1月、1-31）を参照。
- 2) 1972年春に the Canadian Council of Teachers of English (CCTE) と the Canadian Linguistic Association (CLA) が協力し、カナダ全州の第9学年 (Grade 9) の生徒とその両親計14,228名を対象に行なった語法調査。
- 3) 回答者の性別内訳は男性21名、女性16名。カナダ英語はニューファンドランド地方など一部の地域を除くと、割合均質的であるといわれる。この調査の回答者には同州の出身者は含まれていない。
- 4) 最近の辞書や文献によると、この意味では muffler は「古語」とされている。今日のアメリカでは muffler は「自動車の消音器」（英国では silencer）の意味で用いるのが普通である。ブリティッシュ・コロンビア州生まれのインフォーマント（30代男性）は、やはり muffler は古い (old) 用法だという。一方、ロサンゼルス出身の米人インフォーマント（40代男性）によれば、この語を「防寒用マフラー」の意で今でも用いるという。
- 5) Trudgill (1990:110) は、英国でも日常的に fall を使う地域があることを指摘している。
- 6) serviette の使用についてはフランス語の影響があるかも知れない。
- 7) 筆者の調査では、1984年春にロンドンとエジンバラの二つの都市で見かけた屋外広告看板52例中、TO LET は46、TO BE LET は2、TO LEASE は1、LET BY（いずれもロンドン）は3であった。1990年夏に同じ二つの都市で見た45例のうち TO BE LET が1例で、あとはすべて TO LET であった。
- 8) Indians という語は日常的に用いられるが、この語の使用を避けて、それぞれの部族 (band) 名を使用すべきだという意見もある。なお、区別のために「先住民族」を Native Indians と呼び、「インド人」を East Indians と呼ぶことがある。
- 9) 以下、文献初出年はすべて DC による。
- 10) カヌー (canoe) という語はインディアンの言葉ではなく、ハイチ語 (Haitian)

から来たものだといわれている。

- 11) *OED* の supplement には初出例としてカナダの例文が採用されているが、『最新英語情報辞典』第2版(小学館, 1986)は[米]としている。
- 12) 例えば, 連邦議会は parliament と呼ばれる。sitting (議会開会期間) や backbencher (平議員), returning officer (選挙管理官) も英国語法と同じ。
- 13) ただし, 「州」にあたる語はオーストラリアでは state であるが, カナダでは province。
- 14) alderman はオーストラリアやアメリカの一部でも使用される。
- 15) 英国では loo もよく使われる。
- 16) 『リーダーズ英和辞典』では family room を[米]としている。
- 17) eavestrough(s) は『研究社大英和辞典』(第5版)のような英和辞典にも見出し語はなく, trough の項に[方言]として, この意味が記載されている。
- 18) はじめに断わったように, 筆者のアンケート調査はバンクーバー周辺の住民に限られているので英国語法の影響が比較的強いと言われるオンタリオや独自の方言を持つニューファンドランドの日常使用語彙とは多少違いがあることが予想される。ただし, 例文の多くは標準的なカナダ英語を示している。
- 19) 英国でも若者の間では米語用法が広まりつつある [Todd & Hancock, 1986:73]。
- 20) 最近では英国でも can も使用される。

参考文献

- Burton, L. *et al.* (1987) : *Editing Canadian English*. Douglas & McIntyre
- McConnell, R. E. (1979) : *Our Voice: Canadian English and how it is studied*. Gage Educational Publishing Ltd.
- Orkin, M. M. (1971) : *Speaking Canadian English*. Routledge and Kegan Paul Ltd.
- (1983) : *Canajan, Eh?* 3rd ed. Stoddart Publishing Co. Ltd.
- Parkin, T. (1989) : *Wet Coast Words*. Orca Book Publishers

- Scargill, M. H. (1974) : *Modern Canadian English Usage: Linguistic Change and Reconstruction*. McClelland and Stewart Ltd.
- (1977) : *A Short History of Canadian English*. Sono Nis Press
- Todd, L. & I. Hancock (1986) : *International English Usage*. Croom Helm
- Trudgill, P. (1990) : *The Dialects of England*. Basil Blackwell
- Wanamaker, M. G. (1966) : “Your Dialect Is Showing,” in Scargill, M. H. & P. G. Penner (eds.) *Looking at Language*. W. J. Gage Ltd.
- 松浪有他 (1983) : 『大修館英語学事典』大修館書店
- 若田部博哉 (1985) : 『英語史ⅢB』英語学大系第10巻, 大修館書店

参考辞典

[] 内は本文中で用いた略号を表わす。

Dictionary of Canadianisms on Historical Principles, A. 1967 [DC]

Compact Dictionary of Canadian English. 1976 [CDCE]

Gage Canadian Dictionary. 1983 [GCD]

Oxford English Dictionary, The. 1884-1933, 1989 [OED]

Pocket Macquarie Dictionary, The. 1989

『研究社大英和辞典』(第5版) 1980

『リーダーズ英和辞典』1984

(1991. 4. 15 受理)

Vocabulary of Canadian English in the Vancouver Area

Toru Miyake

In this paper I try to discuss some of the features of the vocabulary of Canadian English, especially in the Vancouver area. For this purpose I have conducted a survey with 37 respondents in that area. As well, I have drawn on citations from newspapers, magazines, and literary and scholarly works in order to cover a much wider geographical area. The results show that there are a few words which can be labelled "Canadian," but that in their daily vocabulary many Canadians follow a mixture of British and American usages, with a strong leaning toward the American pattern. As a result of the close commercial and cultural ties between Canada and the United States, the influence of American on Canadian vocabulary has been strong and widespread, and this trend will probably continue in the future as economic cooperation between the two countries increases.